

(2) 基調講演

<テーマ> これからのスポーツコンテンツのありかた-スポーツの魅力と価値-

<講師> 田原 淳子 氏 (国士舘大学)

<趣旨> スポーツコンテンツはTV 試合中継や動画配信において観戦を楽しむばかりでなく、学校教育やオリンピック教育の教材となり、オリンピックなど歴史的な出来事は貴重な文化史料としてデジタルアーカイブ化されている。また世界中の人々にとって、スポーツコンテンツを見る機会の方が、直接的な競技場での観戦よりもはるかに多い。おそらくスポーツコンテンツには様々な価値を有し、また技術革新によって新たな価値開発の可能性を秘めていることだろう。「これからのスポーツコンテンツの在り方」と題し、これからの社会におけるスポーツコンテンツの魅力や価値について講演いただく。

(3) シンポジウム

<テーマ> いろいろな文化の見方(鑑賞法)を比較する。

<趣旨> 人はどのように文化を鑑賞しているのだろうか。いろいろな文化の見方を知ることによってスポーツや文化のコンテンツプロデュースの参考としたい。本シンポジウムでは、美術、舞踊、スポーツの各分野の専門家を招き、それぞれの文化の鑑賞法を比較し、独自性、共通点や相違点を討論し、これからの文化コンテンツを考える場とする。

<コーディネータ> 高岡 敦史 氏(岡山大学)

<シンポジストとサブテーマ>

- ① 絵画・美術の見方 奥村 高明 氏 (日本体育大学)
- ② 舞踊の見方 宮本 乙女 氏 (日本女子体育大学)
- ③ スポーツの見方 町田 樹 氏 (國學院大學)

(4) 理事会企画講演

「大学スポーツの日本的経営モデル構築に向けてー“日本版NCAA”の批判的検討(仮)」

<講師> 川井 圭司 氏 (同志社大学政策学部)

日本の大学スポーツ改革はスポーツの成長産業化と「日本版NCAA」を謳う統括組織設立を目玉に進められてきたが、一連の改革論議では本家米国のNCAAにおける諸問題も取り上げられてきたことは看過できない。「日本版一」という表現はアピールとしてはなく、日本の文脈に即したアレンジを含意する意図があったと考えられるが不透明なところも多い。そもそもNCAAは範となり得るのか、そして、何を拠り所に日本のオリジナリティを見出すべきか。BUKATSU(部活)の日本特殊性が注目を集め改革に向けた議論と研究を後押ししている。大学スポーツも日本の文脈を踏まえた相対化が必要である。当企画では、NCAAに造詣が深い川井氏をお招きして、大学スポーツ経営に関する研究の論点を整理していただく。さらに、日本における大学スポーツ改革についての示唆をいただくことで、大学スポーツの日本的経営について議論する契機としたい。

5. 大会への参加について

(1) 申し込みおよび大会参加費一覧

学会大会 HP 上の参加受付フォームより、**3月1日(月)までに登録を済ませて下さい。**
大会参加費についても **3月1日(月)までに下記口座へお振込み下さい。**

大会参加費	正会員	¥3,000	学生会員	¥1,000
	臨時一般会員	¥3,000	臨時学生会員	¥1,000
抄録(PDF版)のみ購入				¥1,000
銀行名：みずほ銀行青葉台支店(支店番号：395) (口座番号：普通口座3029412)				
口座名称：日本体育・スポーツ経営学会第44回大会 代表 齊藤隆志				

お支払いいただきました参加費につきましては、理由の如何にかかわらず、返金いたしかねますので予めご了承ください。お願い申し上げます。

(2) 大会への参加方法

大会参加費の振り込みが確認できた参加申込者には、各種プログラムの参加形式に応じて接続方法と ID/PW を連絡します。

6. 一般研究発表について

(1) 発表資格・内容など

2020(令和2)年度会費・大会参加費納入済の正会員・学生会員、大会参加費を納入済みの臨時会員が発表できます。

発表内容は体育・スポーツ経営に関する研究であり、完結している研究に限ります。なお、筆頭演者としての発表につきましては、一人1演題に限ります。

(2) 発表申込み

大会 Web サイトの参加申し込みフォームから発表の申込みをしていただき、期日までに抄録等を提出してください。

発表形式は次の(ア)と(イ)の2種類から選択して頂けます。

(ア) 抄録(4ページ)のみの提出

(イ) 抄録(2ページ)+ビデオ動画+PowerPoint ハンドアウトの提出

書式や提出方法等については大会 Web サイト内の一般研究発表ページをご覧ください。

(3) 抄録・発表動画の提出

大会 Web サイト記載の書式に従って作成し、**3月4日(木)までに大会事務局へ電子メールに添付して提出してください。**

参加申込日から抄録等の提出期日まで期間が短くなっています。発表予定者は日数に余裕をもって早めにお申し込みください。

(4) 一般研究発表抄録の閲覧とディスカッションについて

抄録は、大会参加者に限り大会 Web サイト内の一般研究発表用ページから閲覧・ダウンロードできます。

また、一般研究発表用ページには掲示板ガジェットのページが設置され、大会期間中には各発表に対するご質問やコメントを記すことやルーム訪問者間で議論を深めることができます。

7. 基調講演、シンポジウム、企画講演の形式と参加について

<ライブ配信>

ライブ配信による Zoom ウェビナーに参加できます。会費納入済みの参加申込者に接続方法をご連絡いたします。

シンポジウムについては進行中にチャット上でご意見・ご質問をお受けし、シンポジスト・司会者が対応致します。

<オンデマンド配信>

3月13日～19日には録画映像をオンデマンドで視聴できます。参加申し込み者に視聴するための接続方法をご連絡いたします。

8. 大会事務局（連絡先を含む）・実行委員会

<第44回大会事務局>	<第44回大会 実行委員会>	
〒227-0033	実行委員長	齊藤隆志(日本体育大学)
神奈川県横浜市青葉区鴨志田町1221-1	副実行委員長	日比野幹夫(日本体育大学)
TEL 045-479-7385	実行委員	佐野昌行(日本体育大学)
jshmpes44thcong@gmail.com	実行委員	川崎登志喜(玉川大学)
齊藤隆志	実行委員	川邊保孝(東海大学)
	実行委員	朝倉雅史(早稲田大学)
	実行委員	横山剛士(金沢大学)